

安全管理の見える化



写真①: 反射チョッキによる見える化



① 赤色: 切羽監視員



④⑤ 緑色: 作業員 (新規入場後2週間⑤を着用。その後④を着用)



② 赤色: 作業主任者



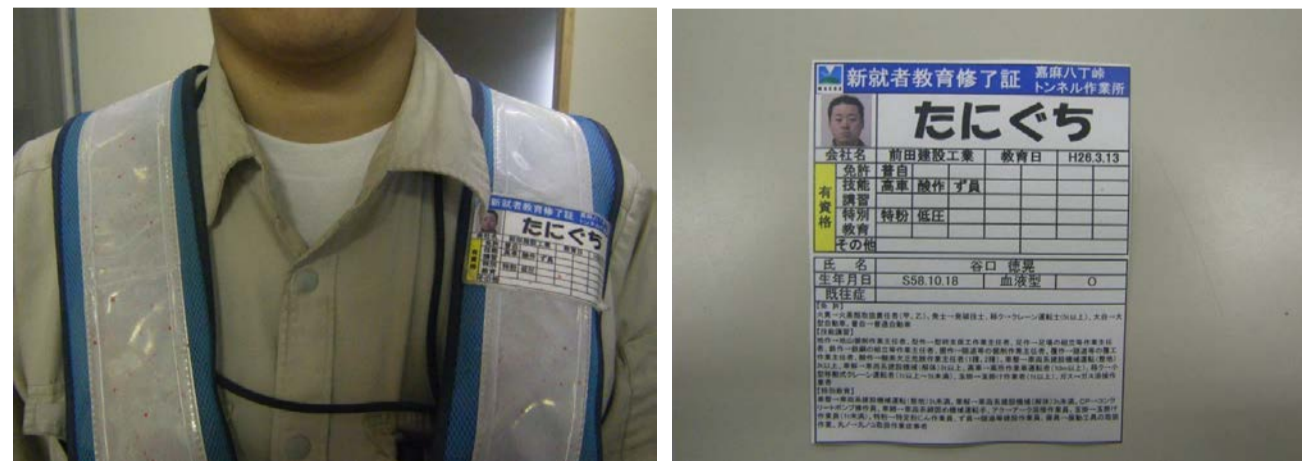
⑥ 青色: 元請職員



③ 赤色: 主任技術者

当作業所では全員に色別の反射チョッキの着用を義務付けし、誰がどのような立場であるか一目でわかるようにした(写真①)。特に新規就労者は現場に不慣れなため事故を起こすリスクが高い。したがって作業員チョッキに「新規就労者」という文字をプリントし、入場後2週間はそれを着用してもらい、安全意識の向上を図っている。その後通常の緑色チョッキへ変更する。

また、左胸部には新規入場者教育修了証および各々が保有する資格をIDカード(写真②)として常時携帯し、有資格作業での資格確認が迅速にできるようになった。



写真②: IDカードによる見える化